

## ピア・サポート活動実践の紹介

都城地区中学校秋季大会に向けて頑張っている1・2年生に、3年生が応援メッセージを送りました。これまでの経験を踏まえた励ましの言葉やアドバイス、先月の体育大会で3年生を支えてくれたお礼の気持ち等が書かれています。

各学級ごとに模造紙に貼り、生徒玄関（靴箱）に掲示されています。

「1・2年生に向けた“応援メッセージ”」



## コミュニケーション能力を高めるために

○ この地区秋季大会に向けて、たくさん練習してきましたと思います。そして体育大会で3年生を支えてくれてありがとうございました。悔いの残らないようにがんばってください。

○ まずは、体育大会お疲れ様でした。1・2年生が支えてくれたおかげで、最高の体育大会ができました。地区秋季大会もその勢いでがんばってください。

○ 新しいチームでの大会で緊張や不安があると思うけど、学校で練習してきたこと、教えてもらったことを思い出して頑張ってください。3年生みんなが応援しています。後悔しないようにプレーしてきて下さい！

○ これまで頑張ってきた練習の成果を発揮できるように1つ1つの試合を大切に、頑張ってきて下さい。応援しています。

## Iアイメッセージを使ってみよう！

人権ハンドブックより抜粋

互いの関係を損なわずに、自分の思いや考えを伝えるための一つの方法として「Iアイ（わたし）メッセージ」があります。対立が起こった時に、「あなたが〇〇だから」といった「You 你（あなた）」を主語にして話し、結果的に相手を非難していることが多くあります。言われた方は、自分が非難されていると受け止め感情的になり、譲り合おうという姿勢がなくなり、衝突が起きてしまうことがあります。

「Iアイ」を主語にして話すと、相手に受け止めてもらいやすくなります。「Iアイメッセージ」は、相手に反感を買うことなくスムーズに自分の思いや考えを伝えることができるコミュニケーションの方法です。

## 人権標語・親と子のふれあい標語多数の応募ありがとうございました

8月の「人権啓発強調月間」の啓発事業の一環として、生徒全員に提出してもらいました。人権標語が762句、親と子のふれあい標語では生徒747句、保護者285句、合計で1794句と多数の応募をいただきました。人権尊重の大切さや家族について一生懸命言葉を選びながら考え、制作に取り組んでいただいた様子が伝わってくる作品ばかりでした。ありがとうございました。

## “心のとも” ご協力ありがとうございました

心のとも運動とは、教育や療育・指導によって、知的な障害をもつすべての子どもたちが”地域での普通の暮らし”を続け、さらに積極的に社会活動に参加できるようになってほしいという願いを実現するお手伝いをするものです。先月、9名のご協力を頂きました。ありがとうございました。

## ヤングケアラーに関する実態調査

～第2学年対象 アンケートが実施されました～

大人に代わって日常的に家事や家族の世話をすることで負担を抱える、もしくは、こどもの権利が侵害されている可能性がある子ども「ヤングケアラー」について、県内の実態把握のためのアンケート調査を先月15日に実施しました。生徒たちは、説明の動画等を視聴した後、タブレットを用いてアンケートに答えました。

## 「人権相談窓口」の紹介

### ◇みんなの人権110番

《様々な人権問題の電話による相談》

☎0570-003-110

受付時間 8:30～17:15(月曜日～金曜日)

### ◇子どもの人権110番

《いじめ・虐待など子どもの人権問題》

☎0120-007-110

受付時間 8:30～17:15(月曜日～金曜日)

### ◇インターネット人権相談

《様々な人権問題のインターネットによる相談》

左のQRコードをバーコードリーダーで読み込んで接続してください。

